

## 海外事務所 主な活動報告（令和 6 年 5 月）

## 《ワシントン州事務所》

ワシントン大学フォスター・ビジネススクールのバーク・センター主催の学生スタートアップコンペティションが開催された。同大学は 2023 年に神戸大学と大学間協定を再締結しており、学部レベルでも交流関係にある。

当事務所は、審査員として、第 1 次審査（書類選考）、第 2 次審査（ピッチイベント）で参加者の選考を行うとともに、表彰式へ参加した。

ヘルステック関連や、AI や IT を活用して社会課題の解決を図るスタートアップ等が第 2 次選考に進む中、臓器凍結保存及び電磁気再加温技術を活用し、ドナー臓器の保存期間を数年に延長できる技術を開発したワシントン大学・シアトル大学の連合チームが最優秀賞に選出された。

なお、本コンペティションには、県内企業で勤務経験のある留学生が在籍するスタートアップが参加しており、同チームは主に学生を対象としてメンタルヘルスの意識を高めることに焦点を当てたボードゲームを開発した。

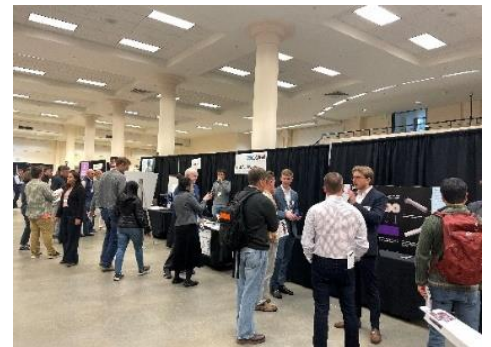
## ＜ワシントン大学主催学生スタートアップコンペティション＞

○日 程 2024（R6）年 5 月 2 日（木）（第 2 次審査）

5 月 23 日（木）（表彰式）

○場 所 シアトル市内（シアトルセンター）

○参加者 約 500 名（スタートアップ関係者約 200 名、メンター、投資家、企業人等のボランティア約 300 名）



第 2 次審査の様子

## 《パリ事務所》

フランス最大の日本酒品評会 Kura Master の審査会に合わせて開催されるサイドイベント「マスタークラス」に参加し、県内酒蔵の活動をサポートした。

Kura Master は 2017 年の設立以降、フランス人の味覚や感性に特化し、ペアリングを重視する評価基準が特徴的であり、毎年、県内酒蔵から多数の銘柄が出品され受賞している。

毎年、審査終了後に講座「マスタークラス」が開催されるが、今年の講座テーマはシャルキュトリ（食肉加工品）とのペアリングで、県内酒造の酒が紹介された。

また、会場内のスクリーンにて、ひょうごフィールドパビリオンの PR 動画「山田錦（仏語版）」を上映し、兵庫の魅力も紹介した。

## ＜ Kura Master 2024 審査会のサイドイベントへの参加＞

○日 程 2024（R6）年 5 月 27 日（月）

○場 所 パリ市内（エスパス・シャラントン）

○参加者 約 200 名（審査員（ソムリエやレストランオーナー等）、日本大使、JETRO、JNTO など日系公的機関の関係者ほか）



マスタークラスの様子

## 《香港経済交流事務所》

香港大学工学部同窓会が、水素社会の実現や SDGs の推進に向けた取り組みを学ぶため、現役の学生と政府・企業で活躍中の同窓生で構成する視察団を日本へ派遣した。当事務所はその企画段階から相談を受け、兵庫県国際交流協会本部と連携し、県内の大学・自治体・水素関連企業、SDGs 関連団体等への繋がりを支援した。

海外における水素の活用等、脱炭素・SDGs に向けた取り組みが県内の成長産業とのさらなる経済交流へ繋がることを目指し、この分野を先導する兵庫のプレゼンスを高め、企業や人のさらなる呼び込みにも資するよう、今後も努めてまいりたい。

### <香港大学工学部同窓会による水素・SDGs スタディツアーの誘致>

- 日 程 2024 (R6) 年5月26日(日)～5月31日(金)
- 参加者 香港大学工学部生及び同窓生等 30 人



兵庫県国際交流協会本部へ訪問時の様子